

ジュニア担当コーチ各位

平成23年6月

グリーンピアジュニアテニスクャンプ実行委員会

拝啓、益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、同封しておりますジュニアキャンプの要項の通り、今年も開催する運びになりました。

尽きましては、貴テニスクラブのジュニアスクール生の皆さまにご案内下さい。また要項を、貴テニスクラブ内にご掲示頂ければ幸いに存じます。

宜しくお願い致します。敬具

グリーンピア能力開発ジュニアキャンプは、今年で16年目を迎えました。1995年に兵庫県テニス協会 小浦猛志副会長の発案により低年齢（14歳以下）の運動能力を測定し開発するジュニアキャンプをグリーンピア三木で開催しました。

このキャンプはテニスのテクニックだけでなく基礎的の運動能力の測定をはじめ、メンタル、栄養学などの講義を取り入れ心技体をバランスよくトレーニングするキャンプになっています。

16年間に1000名以上の参加者があり、参加者の中には、後に全日本ジュニアやインターハイ優勝者も出ています。やはり後に伸びてゆく選手は、体力測定結果（総合点 200点以上）から見ても高い能力結果を残しています。

将来伸びる選手は低年齢時期に総合的な運動能力を備える必要がありテニスだけでなく、いろいろな運動を行うことが重要であり特に、走ることやコーディネーション能力を鍛える必要があります。

ただ年々、測定結果としては総合的に落ちてきており、子供たちの基礎体力の低下がやはり見られます。またメンタル面でもすぐにあきらめたり、心が折れてしまう子供が多く見られます。

このキャンプでは、子供たちが自主性を持って、一人で身の回りのことをできるようにすることも目的にしています。これからも20年30年と継続されるテニスクャンプになって行きたいと思っています。